

日 時 : 2011 年 10 月 19 日(水) 13:00 ~ 17:00

場 所 : 塗料報知新聞社 会議室

出席者 : 窪井要((有)久保井塗装工業所)、杉山博英(アネスト岩田株)、内山貴識(東和酵素株)、  
早川政男(第一塗装工業株)、高橋大(株三王)、木下稔夫((地独)東京都立産業技術研究センター)、  
稲田健(株花菱塗装技研工業)、平野克己(日本塗装機械工業会)、倉持保雄(日本工業塗装協同組  
合連合会)、島田哲也(旭サナック株)、  
アドバイザー:坂井秀也(日本工業塗装協同組合連合会技術顧問)  
事務局:有馬弘純(塗料報知新聞社)

12 名 敬称略

\*\*\*\*\* 議 題 \*\*\*\*\*

1. 環境技術分科会テーマについて

- ・工塗連理事会と同時期同場所での開催是非  
テーマ選定に多くの関係者から意見を収集することと、環境技術分科会への参加者増加の両立を狙う為、  
関東圏の各理事会に合わせて分科会を開催する案について 11 月 24 日開催の工塗連理事会にて参加呼  
びかけと合同開催について検討することとした。

2. サポイン21 部会

①サポイン打合せ

- ・10 月 14 日に関東経済産業局化学課の方を交え、サポインに関する指針案の打合せが実施された。
- ・分科会参加者:窪井、坂井、倉持が出席。
- ・同行:小林氏(産業技術総合研究所)、佐藤氏(みずほ情報総合研究所)。
- ・今後の流れ:塗装に関して委員会をつくり担当課がまとめ、3 月を目標に審議会発足の準備がされる。
- ・審議会は 4 月に執行を検討している。
- ・塗装業指定の後、分科会にて申込件数を推進する役目を担う活動を行う。

②提出資料の見直し(木下氏)

- ・構成、掲載順番、語句など見直し点について協議、修正された。

3. 九州工塗連発足の準備(最終確認)

(1) 準備

- ・会場 準備 OK
- ・機材 ピンマイク 2 本、レーザーポインタ、プロジェクター、スクリーン、演台、司会台 すべて OK
- ・スタッフ 受付 2 名 (花菱 1 名、東和酵素 1 名)、照明 1 名、案内係 1 名(東和酵素)

(2) 書類関係

- ・案内状 10/20 発送 11/20 締切
- ・挨拶文(原稿) 理事長分を稲田会長作成→倉持氏→次回チェック
- ・アンケート 次回までに関係者へ送付。次回チェックする。担当窪井氏。
- ・予稿集 11/19 まで PPT データ収集→統合(島田)→次回チェック→11/24 発送(稲田社長宛)
- ・掲示物 CEMA「粉体塗装の安全対策」の見本、担当平野氏。工塗連申込書。
- ・報道関係 4社へ発信。担当有馬氏、倉持氏。
- ・他団体関係 日本塗料商業界へ案内。担当倉持氏。
- ・講師依頼書 たたき台用意、担当平野氏。工業塗装高度化協議会会長名で講師上司へ発信。

4. 次回の議題

- ①新体制の確定
- ②サポイン・セミナーの反省
- ③今秋セミナーの検討
- ④平成 25 年セミナー・テーマ

第 40 回 環境技術分科会 2012 年 4 月 26 日(木) 13 時 ~ 17 時 塗料報知新聞社 会議室

————— 以 上 —————